



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 リード
コード番号 6982 URL <http://www.lead.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長
四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日

(氏名) 岩崎 元治
(氏名) 千葉 新

TEL 048-588-1121

配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	2,471	3.0	△11	—	△5	—	238	—
26年3月期第2四半期	2,399	△32.9	△249	—	△240	—	△248	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	18.16	—
26年3月期第2四半期	△18.92	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭	%	円 銭
27年3月期第2四半期	10,223	—	2,991	—	29.3	227.66	—	—
26年3月期	9,878	—	2,525	—	25.6	192.21	—	—

(参考)自己資本 27年3月期第2四半期 2,991百万円 26年3月期 2,525百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	—	—	0.00	0.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年 3月期の業績予想(平成26年 4月 1日～平成27年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,100	△11.8	10	—	10	—	200	—	15.22

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期2Q	13,164,800 株	26年3月期	13,164,800 株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	26,758 株	26年3月期	26,573 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期2Q	13,138,068 株	26年3月期2Q	13,138,574 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、消費増税前の駆け込み需要の反動や輸出の伸び悩み等の影響により生産面を中心に弱めの動きが見られるものの、基調的には緩やかな回復を続けています。先行きにつきましては、消費増税の影響、円安進行による輸入価格の上昇や欧州等の海外景気の不透明感などから国内景気のもたつきが懸念されています。

当社の売上高に大きな影響を与える乗用車の国内生産台数は、前年同月比7月が2.4%減、同8月が7.4%減、同9月が4.1%減と減産が続いております。

このような経済環境の中で当第2四半期累計期間の売上高は2,471百万円(前年同期比3.0%増)となりました。自動車用部品部門の受注増が主な要因です。

損益面につきましては、原価低減活動の推進及び人件費を中心とした費用の圧縮によるコスト削減に努めたものの、売上高が計画を下回ったことに加え、前期に取得した固定資産の減価償却費が112百万円増加したこと等から営業損失は11百万円(前年同期は営業損失249百万円)となりました。

営業外収益は受取配当金17百万円、受取賃貸料23百万円等により47百万円、営業外費用は支払利息35百万円等により41百万円を計上し、経常損失は5百万円(前年同期は経常損失240百万円)となりました。また、特別利益は受取保険金458百万円等により460百万円を計上し、特別損失は圧縮未決算特別勘定繰入158百万円、金型等の固定資産除却損30百万円等により208百万円を計上しました。その結果、四半期純利益は238百万円(前年同期は四半期純損失248百万円)となりました。

セグメント別の業績については、次のとおりであります。

①自動車用部品

当セグメントの売上高は、2,259百万円(前年同期比6.4%増)となりました。セグメント利益(経常利益)は0百万円(前年同期はセグメント損失215百万円)となりました。

②自社製品

当セグメントの売上高は、183百万円(前年同期比22.5%減)となりました。照明機器製品は41百万円、電子機器製品は11百万円減少しました。セグメント損失(経常損失)は19百万円(前年同期はセグメント損失42百万円)となりました。

③賃貸不動産

当セグメント利益(経常利益)は15百万円(前年同期比1.3%増)となりました。なお、収益及び費用は営業外に計上しております。

④その他

駐輪設備の売上高は28百万円(前年同期比29.5%減)となりました。セグメント損失(経常損失)は1百万円(前年同期はセグメント利益2百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末における総資産は、前期末比345百万円増加し、10,223百万円となりました。

項目別では、流動資産は45百万円減少し、3,788百万円となりました。主な要因は現金及び預金が187百万円、その他のうち立替金が139百万円増加し、受取手形及び売掛金が315百万円、電子記録債権が16百万円、その他のうち未収消費税が48百万円減少したことです。固定資産は390百万円増加し、6,435百万円となりました。主な要因は建設仮勘定が173百万円、投資有価証券が361百万円増加し、建物が31百万円、機械及び装置が49百万円、工具、器具及び備品が17百万円、リース資産が70百万円減少したことです。

流動負債は76百万円減少し、3,693百万円となりました。主な要因は圧縮未決算特別勘定が158百万円増加し、支払手形及び買掛金が64百万円、未払金が110百万円、賞与引当金が15百万円、災害損失引当金が15百万円、資産除去債務が42百万円減少したことです。固定負債は43百万円減少し、3,538百万円となりました。主な要因はその他のうち繰延税金負債が124百万円増加し、長期借入金が134百万円、その他のうちリース債務が35百万円減少したことです。その結果、負債全体では120百万円減少し、7,232百万円となりました。

純資産は465百万円増加し、2,991百万円となりました。主な要因は利益剰余金が238百万円、その他有価証券評価差額金が227百万円増加したことです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の業績予想につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり修正いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

この変更による当第2四半期累計期間の期首の利益剰余金及び当第2四半期累計期間の損益に与える影響はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,634,209	1,821,742
受取手形及び売掛金	1,286,527	970,734
電子記録債権	245,156	228,682
製品	226,512	232,332
仕掛品	56,615	46,202
原材料及び貯蔵品	311,733	328,556
その他	75,023	160,321
貸倒引当金	△2,020	△250
流動資産合計	3,833,758	3,788,321
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,120,793	1,089,028
構築物(純額)	47,914	45,524
機械及び装置(純額)	715,546	665,871
車両運搬具(純額)	2,789	2,725
工具、器具及び備品(純額)	183,498	166,344
土地	1,657,869	1,657,869
リース資産(純額)	877,040	806,877
建設仮勘定	1,320	174,573
有形固定資産合計	4,606,772	4,608,815
無形固定資産		
ソフトウェア	4,272	2,598
リース資産	5,644	4,273
無形固定資産合計	9,916	6,872
投資その他の資産		
投資有価証券	1,345,173	1,706,647
その他	109,527	118,880
貸倒引当金	△26,840	△5,800
投資その他の資産合計	1,427,860	1,819,727
固定資産合計	6,044,550	6,435,416
資産合計	9,878,309	10,223,738

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	352,829	288,120
短期借入金	2,096,181	2,093,513
未払金	1,072,029	961,201
未払法人税等	2,687	8,893
賞与引当金	25,000	10,000
災害損失引当金	15,843	—
資産除去債務	42,156	—
圧縮未決算特別勘定	—	158,866
その他	163,515	173,279
流動負債合計	3,770,243	3,693,875
固定負債		
長期借入金	1,942,101	1,807,438
退職給付引当金	85,316	88,214
資産除去債務	54,329	54,331
その他	1,500,948	1,588,856
固定負債合計	3,582,695	3,538,841
負債合計	7,352,938	7,232,717
純資産の部		
株主資本		
資本金	658,240	658,240
資本剰余金	211,245	211,245
利益剰余金	106,072	344,689
自己株式	△5,287	△5,304
株主資本合計	970,269	1,208,870
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	650,158	877,207
土地再評価差額金	904,942	904,942
評価・換算差額等合計	1,555,101	1,782,149
純資産合計	2,525,371	2,991,020
負債純資産合計	9,878,309	10,223,738

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	2,399,991	2,471,152
売上原価	2,424,952	2,263,869
売上総利益	△24,961	207,282
販売費及び一般管理費	225,001	218,388
営業損失(△)	△249,962	△11,105
営業外収益		
受取利息	318	247
受取配当金	7,149	17,916
受取賃貸料	23,218	23,326
助成金収入	4,246	-
その他	11,772	6,335
営業外収益合計	46,705	47,825
営業外費用		
支払利息	30,649	35,828
その他	6,483	6,043
営業外費用合計	37,132	41,871
経常損失(△)	△240,389	△5,151
特別利益		
投資有価証券売却益	-	2,499
受取保険金	-	458,220
特別利益合計	-	460,720
特別損失		
減損損失	1,066	-
固定資産除却損	7,014	30,695
災害による損失	-	15,336
圧縮未決算特別勘定繰入	-	158,866
固定資産圧縮損	-	3,130
特別損失合計	8,080	208,027
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△248,470	247,541
法人税、住民税及び事業税	265	8,784
法人税等調整額	△155	△72
過年度法人税等	-	212
法人税等合計	109	8,924
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△248,580	238,616

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。